

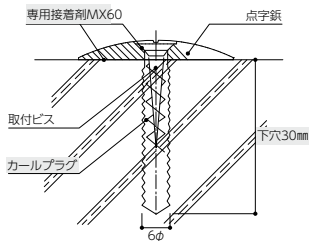
S-203/S-204【キャップ兼用・ビス接着併用工法】

汎用性の高いキャップ兼用ビスタイプと意匠を重視したキャップ付タイプの2タイプから選択できます。

[適応床材]・石材 ・塩ビタイル ・長尺シート ・フローリング 等（磁器タイル・カラス等は接着工法を推奨します。）

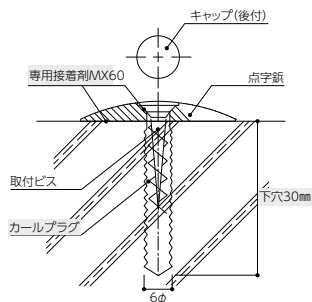
キャップ兼用ビス工法

- 1 取付床面のホコリ、汚れ、油分、水分などを十分に除去する。
（油分はアルコール等で除去する。）
- 2 墨出後6mmφのビットで穴をあける。
- 3 穴の中の石粉等を除去する。
- 4 カールプラグ（φ6×25）を穴に打ち込む。
- 5 チップ裏側に接着剤を適量塗布し、
キャップ兼用ビスで固定する。



ビス・キャップ付工法

- 1 取付床面のホコリ、汚れ、油分、水分などを十分に除去する。
（油分はアルコール等で除去する。）
- 2 墨出後6mmφのビットで穴をあける。
- 3 穴の中の石粉等を除去する。
- 4 カールプラグ（φ6×25）を穴に打ち込む。
- 5 チップ裏側に接着剤を適量塗布し、取付ビスで固定する。
- 6 ビス頭に接着剤を塗布しキャップを取付ける。



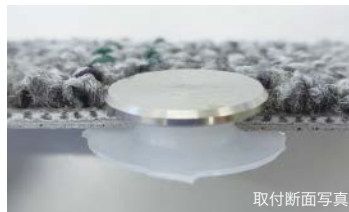
TP-23-S【ホック式工法】

タイルカーペット・ロールカーペット面に取付ける工法です。

[適応床材]・タイルカーペット ・ロールカーペット

- 1 取付位置の墨出しをする。
- 2 タイルカーペットに15mmφ～16mmφのポンチで穴をあける。
- 3 タイルカーペット裏面から穴に受具を差し込む。
- 4 錐をプラスチックハンマー等で垂直に打ち込む。

※本品には厚さ6.5～7.5mm用の受具が付属されています。
これ以外の厚さの受具は別売になります。



【埋込工法】

取り付ける床に穴をあけ、接着剤を注入し固定する工法です。

【適応床材】・石材 ・磁器タイル ・コンクリート ・塩ビタイル ・フローリング 等全ての床に対応可

- 1** 取付床面のホコリ、汚れ、油分、水分などを十分に除去する。

(油分はアルコール等で除去する。)

- 2** 墨出し後、専用ゲージプレート(P.23)を使用し、警告鉋は7~7.5mmφ・誘導鉋は8~9mmφ、深さ20mm程度の穴をあける。

- 3** 穴あけ後、穴の中に残った石粉などを掃除機等で十分に吸い取り除去する。

- 4** 専用接着剤(P.23)を穴に適量注入し鉋を埋め込む。誘導鉋は鉋の裏面にも接着剤を塗布する。

※接着剤の硬化時間は【夏:4時間/冬:8時間(室内)】を目安としてください。

- 5** 穴に鉋を埋め込み更に、点字鉋の頭(警告鉋のみ)を1~2回、回転させると鉋の足及び穴の中に接着剤が良く充填される。埋込み後は必ず鉋が床面から浮いていないか確認する。

- 6** はみ出した接着剤は、アルコール等でよく拭き取る。



【接着工法】

磁気タイル、ガラス、大理石など穴開けが困難な床下地に最適な工法です。

[適応床材] ・石材 ・磁器タイル ・ガラス ・塩ビタイル ・長尺シート ・フローリング 等

1 取付床面のホコリ、汚れ、油分、水分などを十分に除去する。

(油分はアルコール等で除去する。)

2 墨出し後、専用ゲージ(ボール紙製)を床に当てマーキングする。

3 マーキングした中央に、接着剤(セメダイン EP1000・カートリッジ50mg)を適量塗布する。

※温度が低い冬場の施工では、カートリッジごとへアードライヤーまたは、温水60℃～70℃程度で温めて使用。

4 鋏の上から指で強く圧着する。

5 はみ出した接着剤は、アルコール等でよく拭き取る。

6 十分硬化したら完成。

※接着工法ではジェットバーナーの床材、また凹凸のある床材には使用できません。

※目違いのある床等での使用しないでください。

※車等が乗り入れる場所では使用できません。

《接着剤EP-1000 (P.23) の使用上の注意》

(浅埋工法・接着工法共通)

※接着剤の硬化時間は【夏:6時間/冬:12時間(室内)】24時間～48時間で完全硬化します。



TF26-S/TF26-C/TF30-S/TF30-C【薄型 ワンタッチ工法(床材の表面が平滑面の場合の施工法)】

わずか0.5mm厚の薄型で、耐摩耗に優れた安全設計で、店舗の境界線標示や、病院等の待ち用イスなどの清掃等による移動後の位置標示用としての用途にも適した商品です。

【適応床材】・磁気タイル ・石材 ・塩ビタイル ・長尺シート ・フローリング 等

- 1 取付床面のホコリ、汚れ、油分、水分などを十分に除去する。
(油分はアルコール等で除去する。)
- 2 取付位置の墨出しをする。
- 3 専用プライマー(P.23)を塗布する。
(必須)
- 4 チップ裏側のリケイ紙をはがす。
- 5 床に貼付け指で十分に圧着する。



【薄型 接着工法(床材の表面が粗面の場合の施工法)】

【適応床材】・磁気タイル ・石材 ・塩ビタイル ・長尺シート ・モルタル金ゴテ仕上 ・フローリング 等

- 1 取付床面のホコリ、汚れ、油分、水分などを十分に除去する。
(油分はアルコール等で除去する。)
- 2 取付位置の墨出しをする。
- 3 チップ裏側のリケイ紙をはがす。
- 4 床面に、接着剤を適量塗布する。
- 5 床に指で強く圧着し、万一はみ出した接着剤はアルコール等で拭き取る。
- 6 接着剤が硬化するまで養生テープで固定する。



＜接着剤使用上の注意＞

※接着工法ではプライマーは使用しないでください。
接着剤の初期硬化時間は、10℃で6～7時間、20℃で5～6時間、24時間～48時間で完全硬化します。